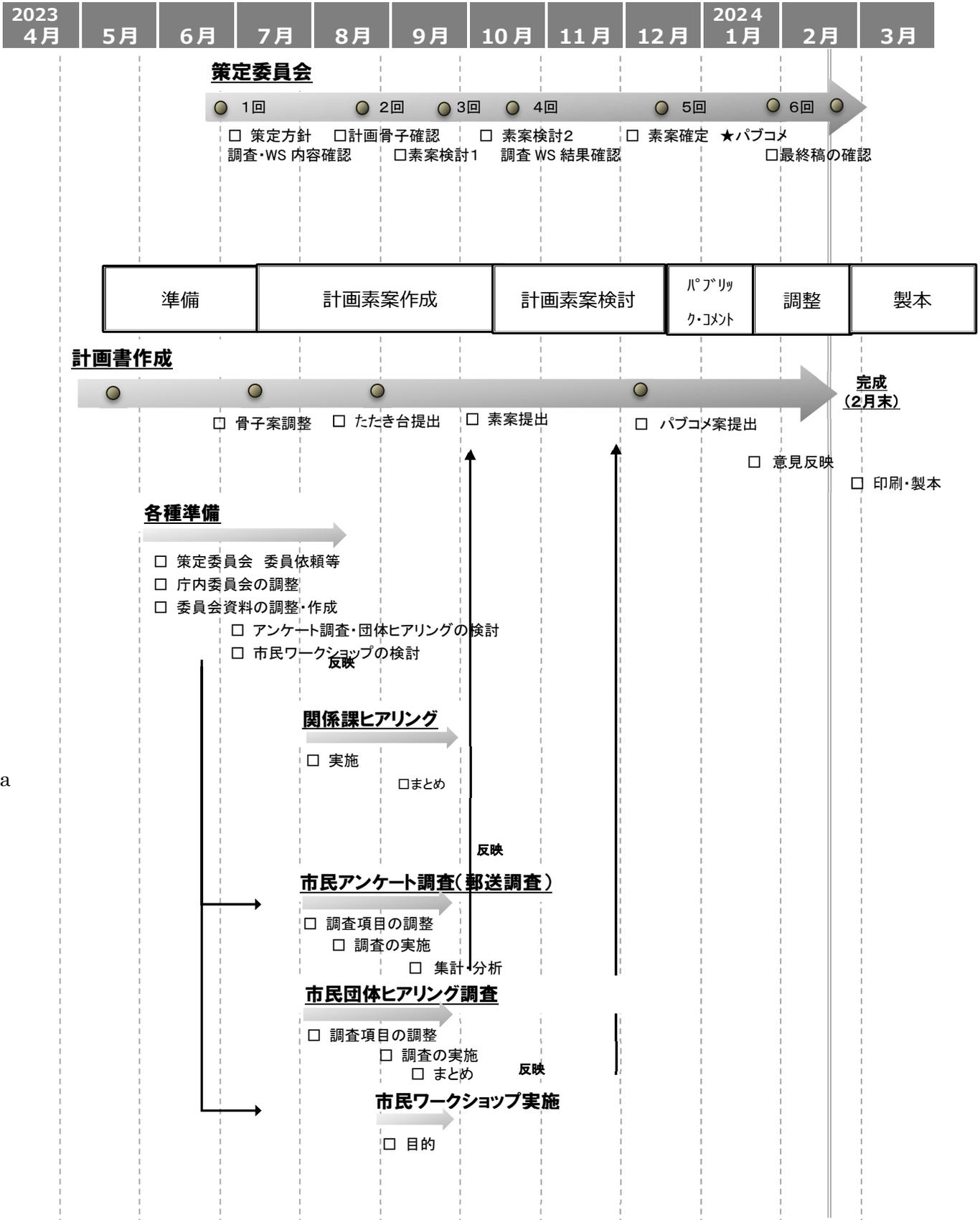


令和5年度実施事項と全体スケジュール（案）



文化財保存活用計画の改定に

【下野谷遺跡2期整備とは】

『史跡下野谷遺跡整備基本計画』では、下野谷遺跡の整備を行政が主導し主にハード面の整備を行う1期整備と、市民協働を軸と活用しながら整備する2期整備に分けて進めることとしている。

2期整備は1期整備が大方完了した令和4年度のスタートを予定していたが、コロナの影響や1期整備の延期に伴い、今年度から正式にスタートしている。

【令和5年度実施の2期整備について】

「したのや縄文里山プロジェクト 東京に縄文のムラを作ろう！」として事業を実施。

(1) 整備地の愛称募集と愛称板の設置

- ・市報などで広報し、現在募集中。別紙参照。

(2) ムラの景観（植生）復元

- ・「ムラびと」活動として実施。⇒ したのや里山づくり隊
- ・現在23名が活動（4月23日～）
- ・下野谷遺跡の土器に圧痕として検出された「エゴマ」「ツルマメ」「ヤブツルアズキ」の栽培地を整備地体験ゾーン内につくり栽培実験を行う。
- ・縄文時代の里山景観の研究と整備地での一部復元

(3) ガイドボランティアの養成と活動

- ・現在募集中。
- ・6月4日から養成講座開始。
- ・所定の講座を受け、認定されると「したのやの語り部」として活動できる。
- ・遺跡や郷土資料室、特別展などのガイド・史跡の管理など

(4) したのやムラ作り隊

- ・史跡の除草など ⇒ 令和4年度に近隣住民と一緒に落葉掃きを実施
「草むしりチャレンジ」
今年度も実施予定
- ・竪穴式住居の復元製作
年内に募集、活動、活動開始予定